

インターネットに潜む脅威 (セキュリティに万全はない！)

古川 高兄
(edo)

2005年1月9日
北野台パソコンクラブ懇談会



Webには危険が一杯！
「はい」と「いいえ」が分かれ道。
Webページがポップアップする警告
メッセージを知り、その先に隠れた
危険度を判断する。
次に5つの場合を述べる。

1. 書き込んだテキストが盗まれたら困るか どうか、考えよ！

- 個人情報、平文（普通に読める文章）では送らない
- 相手のWebサイトが、SSLに対応しているなら、SSL通信（暗号通信）で送る
- SSLに対応していないサイトに個人情報は送らない
- どうしても送らざるを得ないなら、リスク覚悟で！

2. ダウンロードする場合、相手が信頼できるか、見めよ！

- ダウンロードしようとしたとき、表示される「開く」と「保存」は大違い
- 「開く」はボタンを押すと直ちに実行する。ウイルスなら、すぐに実行される（ウイルス対策ソフトが、駆除してくれる可能性はある）
- 「保存」は、保存するだけ。実行するまでに安全かどうか考える時間がある
- ファイルの提供元が信頼できるか？

3. ActiveXの実行（信用できる作者だけ許可する）

- ActiveXは、Windowsのプログラム。その気になれば、ファイルの削除もパスワードを盗むのも自由自在。
- Webアクセス中に、「……をインストールして実行しますか」のメッセージが出たら、このソフトを実行するか聞かれているのだ！
選択肢は、「はい」か「いいえ」
- 署名の有無と作成者をチェック
- 署名が無くても、信頼できる作成者もある

4. ActiveXの設定は、I.Eのインターネットオプションで、セキュリティの設定を行う (レベルのカスタマイズで詳細設定)



5. Cookie受信(その1)

- Cookieは、個人を特定したり個人のアクセス状況をWebサイトが知るために利用する
- ブラウザの利用者からすると、同じショッピングサイトを利用する場合など、氏名や住所を何度も入力するのは、面倒。そこで、WebサイトがCookieを発行しておき、次のアクセス時ブラウザがCookieを送信する
- 盗まれると、他人に自分に成りすまされる

5. Cookie受信(その2)

- 必要以上にCookieを受け入れないこと
- 氏名、住所、メールアドレスなどの個人情報を読める形で記述されているCookieは、受け入れない。暗号化されていない！
- Cookie受信に関する設定変更は、I.Eのツール→インターネットオプション→プライバシーのタブをクリック→編集で行う

ウイルス対策7ヶ条

1. 最新のパターンファイルに更新し、ウイルス対策ソフトを活用すること
2. メールの添付ファイルは、開く前にウイルス検査を行うこと
3. ダウンロードしたファイルは、使用する前にウイルス検査を行うこと
4. アプリケーションのセキュリティ機能を活用すること
5. セキュリティパッチをあてること
6. ウイルス感染の兆候を見逃さないこと
7. ウイルス感染被害からの復旧のためデータのバックアップを行うこと

10

メールの添付ファイル 5つの心得

1. 見知らぬ相手先から届いた添付ファイル付きのメールは厳重注意する
(特にRE:英文タイトル 心当たりが無ければ削除)
2. 添付ファイルの見た目に惑わされない
3. 知り合いから届いたどことなく変な添付ファイル付きのメールは、疑ってかかる
4. メール本文でまかなえるようなものを、テキスト形式等のファイルで添付しない

個人情報の漏洩 注意その1

1. 景品に釣られて、アンケートに応募しない。応募するならば、どのようなリスクがあるか考えよ！
2. 詳細な個人情報の入力を求めるサイトには十分な注意が必要。信頼できるサイトかどうか？
3. 怪しげなサイトに近づくな！

個人情報の漏洩 注意その2

1. スパイウェアに注意！多くの場合、Web再の閲覧で感染。個人情報を盗み取るための不正プログラム。最も危険な不正プログラムと言われている。
ウィルスチェックソフトでチェックする以外、有効な手段がない！
2. インターネットカフェでは、個人情報を入力するようなサイトにはアクセスしない。

個人情報の漏洩 注意その3

1. 4月1日施行の個人情報保護法は、個人を保護する法律ではない
2. 情報を漏洩した企業や団体を処罰する法律
3. 個人情報漏洩によって生じた損害は、損害賠償請求を行う

フィッシング詐欺に注意(Phishing詐欺)

1. 銀行やクレジット会社のそっくり画面で、詳細な個人情報を入力させる
2. 日本でも金銭的な被害が出始めている
3. アメリカでは、年間3千億円弱の被害
4. 単純な架空請求よりひっかかる人が多い！ 5倍という。
5. ネットで、パスワードや口座番号の入力を求めるのは、おかしいと思え！
6. 痕跡を消すために、1週間以内にサイトは削除されている(情報を集めるだけ集めて逃げる！)

類似画面の例

Yahoo! co.jp

検索はこちらまで

検索

条件 AND 表示 10件

カテゴリ一覧	お奨めリンク
芸術と人文 音楽 建築 美術 歴史 文学	興味とスポーツ アソビ ゲーム 車 旅
ビジネスと経済 豆知識 金融 雇用	コンピュータとインターネット ホームページ WWW
地域情報 地方 世界	エンターテインメント 映画 音楽 芸能 占い
健康と医学 病院 病気 ダイエット	生活と文化 生活 環境 防災 被害者
教育 大学 専門学校 小中高 資格	個人 紹介 情報 趣味 その他

操作案内

- TOPに戻る
- 新着サイト
- 人気ランキング

オークション詐欺に注意

1. 落札しても品物が送られてこない
2. 品物が言っていた物と違う
3. 送金しても、品物が届かない
4. 騙されて、初めて気が付く架空口座

パスワードその1

1. パスワードは他人には決して知られてはならない
2. パスワードは記録に残さない！
3. 他人には推測困難で自分には覚えやすいパスワードをつくる(自分なりの生成ルールを作っておく)
4. パスワードに使う文字は、英数字・記号を含めて8桁以上

パスワードその2

5. パスワードに、電話番号・住所・誕生日の一部の数字は含めない
6. パスワードは、ときどき変更する
7. すべてのログインパスワードを同じものにはしない。同じパスワードだと、一つ知られたら終わり。

トラブルを未然に防ぐ12ヶ条

1. ウィルス対策ソフトを必ず利用せよ
2. ウィンドウズのアップデートを怠るな
3. インターネットとパソコンの間にルータを
4. 重要データは外部メディアに保存すべし
5. 不要なソフト、正体不明のソフトを入れるな
6. 変更前に必ずバックアップを取れ
7. 盗られて困るデータを持ち歩くな

トラブルを未然に防ぐ12ヶ条

8. パスワード、暗号化で重要データを守れ
9. パソコンを手放すときにはデータ消去を徹底すべし
10. 必ず相手を確認してから、金銭のやり取りを
11. 身に覚えのない請求に、安易に反応するな
12. 個人情報やパスワードの取り扱いが慎重に

振り込め詐欺撃退マニュアル (E-mailまたは郵便の場合)

1. 無視するのが一番
2. ただし、裁判所からの呼出状はその内容が身に覚えのないものでも、無視せず出頭のこと。(小額簡易裁判制度の悪用)
3. E-mailには決して返信しないこと(相手に正しいメールアドレスを教えることになる)

振り込め詐欺撃退マニュアル (電話の場合)

1. 架空の孫や子供の名前で呼びかける、オーム返しに名乗ったら、それは詐欺
2. おかしいと感じたら、本人しか知らないことを尋ねる
3. 「警察の者ですが、事故で示談金を……」の電話には、所属・名前を聞いて、自分で電話番号を調べて確認する(相手の言う番号は信用できない) 警察が示談金で電話するはずが無い!
4. 怪しい話には、「NO!」という勇気を!

ご静聴ありがとうございます